

澤井敦研究会(現代社会理論) 2022年度入会者募集要項

○入ゼミ課題

本研究会に入会を希望される方は、以下の要領で、3種類の提出物を、締切までに提出してください。

締切 2022年1月24日(月) 23:59まで（必着）。

提出方法 **sawai@law.keio.ac.jp** まで、下記の「レポート課題①」「レポート課題②」「入ゼミ用アンケート」の3つのファイル(ファイル形式はWord)をメールに添付して、上記締切までに送信すること。

- ・原則として、受信後24時間以内に受信確認メールを返信する。返信がない場合、再度連絡すること。
- ・ファイル形式はWord。字数については、Wordの文字カウントの機能を使って各自確認すること。
- ・それぞれのファイルのファイル名は以下のようにつけること。

「レポート課題①」 課題1 学籍番号 氏名 例 課題1 12345678 慶應義子

「レポート課題②」 課題2 学籍番号 氏名

「入ゼミ用アンケート」 入ゼミ用アンケート(氏名) 例 入ゼミ用アンケート(慶應義子)

☆レポート課題①・②本文の各冒頭に、学部・学科、クラス、氏名、学籍番号、メールアドレスを必ず記入すること。

1 レポート課題 ①

見田宗介『現代社会の理論』(岩波新書)を読み、その内容を要約した後、自分自身の意見を述べる。

- ・字数4000字以下、書式A4 40字×35行
- ・前半で著者の議論を著者自身の視点に立って要約し、後半でそれについて自分の視点から論評を行う。
- ・後半では、著者の主張に同意できる部分、同意できない部分の両者について、自分自身の観点から論じる。
- ・課題文献以外の文献を使用した場合には、文末に文献リストを設け、明示すること。

2 レポート課題 ②

本研究会では、4年次に、25000字以上の卒業論文を、各自が自由に選んだテーマで仕上げることを必須の課題としている。現時点で、もしあなたが卒業論文を書くとしたら、どのようなテーマを、どのように論じたいか、その構想・概略を小論文形式で論じる。

- ・字数4000字以上(上限なし)、書式A4 40字×35行
- ・テーマをひとつに絞り、タイトルをつけること(あつかうテーマは、現代社会の動向にかかわるものであればよく、それに加えて特に制限はない)。
- ・使用した文献については、文末に文献リストを設け、明示すること。論じるにあたって、自分のテーマと関係しているだろうと思われる社会学系の著書・論文等を、少なくとも3点参考し、明示すること。

入ゼミ用アンケート

研究会HP等にある専用ファイルをダウンロードして、必要事項を記入する。

○統一選考について

- ・上記課題提出者についてのみ、2月上旬に行われる統一選考において面接をおこないます。なお、当日のスケジュールなど詳細については、課題提出締切後、個々の応募者に直接連絡します。
- ・統一選考では、提出してもらった二つの課題についての質疑応答を、教員がおこないます。
- ・服装は普段と同じものでかまいません。